

日経金融
1998.3.8.

第10回アーナ

産業用電子機器

著者: 佐藤 秀樹
86年東大修士課程修了、野村総合研究所を経て、97年より現職。38歳。

構造転換へ最後の機会

著者: 佐藤 秀樹
86年東大修士課程修了、野村総合研究所を経て、97年より現職。38歳。

独自の視点で企業分析

片山 実一氏(野村證券金融研究所) 繊維紙ナット

製紙業界を担当して八年来、やがてある調査が出来ることに感謝している。国際競争力を保つべく、これまで頑張った。また今年の評価はアシスタントの岩佐君の協力なしでは語れない。調査の高度化が進む中、チートマークの必要性は高まつてよう。

最近は原価分析偏重の調査方法に駆け込み、新たなアプローチの創造を努めている。分析対象を産業単位から個別企業に比重を移すことで、独自の評価方法を開拓することが今後の目標だ。

86年慶大経、野村総合研究所入社。
97年4月より現職。31歳。

自動車・部品

松島 審之氏(日興リサーチセンター)
五位連続首位に選ばれる光榮だ。今回も自動車車両全体への評価を考察する。運転から深夜まで努力を惜しまないメンバー各位に感謝したい。国内販売の長期低迷やアジア不況など、今後も厳しい環境が続きそう。事業会社に経営戦略や工場投資家向け支援のあり方について的確なアドバイスを提供して今までの恩返しをしたい。

本開拓の領域や課題も多い。今年は投資家の同心が弱いアジアを意識的に調査していく。我々は日興証券グループの先頭に立って、日々飛躍を目指す車両構造についてとどろいた。

82年同社入社、日興証券入社。
興りナセシタ出向。日興。

アジアを意欲的に調査

松島 審之氏(日興リサーチセンター)
五位連続首位に選ばれる光榮だ。今回も自動車車両全体への評価を考察する。運転から深夜まで努力を惜しまないメンバー各位に感謝したい。国内販売の長期低迷やアジア不況など、今後も厳しい環境が続きそう。事業会社に経営戦略や工場投資家向け支援のあり方について的確なアドバイスを提供して今までの恩返しをしたい。

本開拓の領域や課題も多い。今年は投資家の同心が弱いアジアを意識的に調査していく。我々は日興証券グループの先頭に立って、日々飛躍を目指す車両構造についてとどろいた。

82年同社入社、日興証券入社。
興りナセシタ出向。日興。

繊維・紙ナット

片山 実一氏(野村證券金融研究所) 繊維紙ナット

業界に尊敬と愛着を持たからこそここまで頑張れた。また今年の評価はアシスタントの岩佐君の協力なしでは語れない。調査の高度化が進む中、チートマークの必要性は高まつてよう。

最近は原価分析偏重の調査方法に駆け込み、新たなアプローチの創造を努めている。分析対象を産業単位から個別企業に比重を移すことで、独自の評価方法を開拓することが今後の目標だ。

86年慶大経、野村総合研究所入社。
97年4月より現職。31歳。

順位	名前	肩書	所属機関	得点
1	片山 実一	研究員	野村證券金融研究所	614
2	西村 修一	研究員	野村證券金融研究所	371
3	渡部 賢人	人材総研	企業調査第一部主任	333
4	張谷 勝也	日興リサーチ	企業調査第一部主任	147
5	山田 研一	ドレッサー・ク	調査部シニアアナリスト	98
6	トミー・タン	バーチャルアーチスト	調査部・ブレジデント・ザ・シニアル	40
7	中嶋 康太	アドバイザー	SBCウォーターバー	17
8	黒沢 貞一	シニアリサーチ	日興リサーチ	17
9	岡田 真一	シニアリサーチ	日興リサーチ	16
10	ウイリアム・ギヤラード	シニアリサーチ	調査部部長兼シニア・アドバイス	13
11	二木 雅之	アドバイス	建材	13
12	板谷 雅之	国際証券	調査部・石油・鉄鋼	43
13	酒井 有祐	執行証券	調査部シニア・アドバイス	32
14	平野 純治	アドバイス	企業調査第一部課長	28
15	吉田 成宏	国際証券	企業調査部企業調査一課	27
16	チャック後藤	スミスバーエン	調査部企業調査グループ	24
17	山崎 雅也	野村證券金融研究所	企業調査第一課	24
18	和泉 美治	UBS証券	企業調査第二課	24

石油・鉄鋼・非鉄

長井 事民(毛利) ソラボ

資本について、前回に分かれやすく提唱された。シナリオが外れることを重視している。最近はより投資家の生きる経営のススメが生じることも多い。それに伴う将来は80年同志社大学和総研会社。96年から

純現金収入

長井 事民(毛利) ソラボ

手で

十人十色

日本金解
1997.3.4.

自動車・部品

片山 実一氏(野村総合研究所) 九
六年ほど投資判断のタイミングを意識した年はな
かなか市況が下落局面に転じる分岐点をどう
は、上昇局面での買い推奨に比べ非常に難しい。結果的にタイミングをとらえた
りポートが、今回の評価につながったと自負している。

紙は時価総額が産業全体の一%と小さく「買わなくてかからない」セクタ
だけに、どんな局面でも一つは「買える銘柄」を探し出す事をボリュームして
きた。今後は世界の紙業企業との比較をもとに、投資家に訴える仕事をしたい。



片山 実一氏(野村総合研究所)

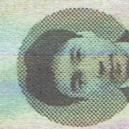
六年前は投資判断のタイミングを意識した年はな
かなか市況が下落局面に転じる分岐点をどう
は、上昇局面での買い推奨に比べ非常に難しい。結果的にタイミングをとらえた
りポートが、今回の評価につながったと自負している。

紙は時価総額が産業全体の一%と小さく「買わなくてかからない」セクタ
だけに、どんな局面でも一つは「買える銘柄」を探し出す事をボリュームして
きた。今後は世界の紙業企業との比較をもとに、投資家に訴える仕事をしたい。

買える銘柄発掘小掛け

片山 実一氏(野村総合研究所) 九
六年ほど投資判断のタイミングを意識した年はな
かなか市況が下落局面に転じる分岐点をどう
は、上昇局面での買い推奨に比べ非常に難しい。結果的にタイミングをとらえた
りポートが、今回の評価につながったと自負している。

紙は時価総額が産業全体の一%と小さく「買わなくてかからない」セクタ
だけに、どんな局面でも一つは「買える銘柄」を探し出す事をボリュームして
きた。今後は世界の紙業企業との比較をもとに、投資家に訴える仕事をしたい。



片山 実一氏(野村総合研究所)

六年前は投資判断のタイミングを意識した年はな
かなか市況が下落局面に転じる分岐点をどう
は、上昇局面での買い推奨に比べ非常に難しい。結果的にタイミングをとらえた
りポートが、今回の評価につながったと自負している。

紙は時価総額が産業全体の一%と小さく「買わなくてかからない」セクタ
だけに、どんな局面でも一つは「買える銘柄」を探し出す事をボリュームして
きた。今後は世界の紙業企業との比較をもとに、投資家に訴える仕事をしたい。

コンサルタント的役む



松島 齊氏(日興リサーチセンター)

昨年一年を振り返るところ、自動車株は予想通りの展開になった。トヨタ自動車と本田技研工業を中心とした水準まで上がり、これはアナリスト有利みよりにつきる。ニューヨーク、大阪駐在のアナリストをはじめグループ会員への評価など思っている。

自動車を担当して七年目になるが、そろそろ自動車会社に恩返しへきる時期になつた。最初は情報を吸収するだけだったが、逆にコンサルタント的な役割が担えようになつた。事業会社からも信頼されるアナリストを目指したい。

82年同志社大経卒、日興証券入社。日興リサーチセンター出向。46歳。

買える銘柄発掘小掛け

片山 実一氏(野村総合研究所) 九
六年ほど投資判断のタイミングを意識した年はな
かなか市況が下落局面に転じる分岐点をどう
は、上昇局面での買い推奨に比べ非常に難しい。結果的にタイミングをとらえた
りポートが、今回の評価につながったと自負している。

紙は時価総額が産業全体の一%と小さく「買わなくてかからない」セクタ
だけに、どんな局面でも一つは「買える銘柄」を探し出す事をボリュームして
きた。今後は世界の紙業企業との比較をもとに、投資家に訴える仕事をしたい。



片山 実一氏(野村総合研究所)

六年前は投資判断のタイミングを意識した年はな
かなか市況が下落局面に転じる分岐点をどう
は、上昇局面での買い推奨に比べ非常に難しい。結果的にタイミングをとらえた
りポートが、今回の評価につながったと自負している。

紙は時価総額が産業全体の一%と小さく「買わなくてかからない」セクタ
だけに、どんな局面でも一つは「買える銘柄」を探し出す事をボリュームして
きた。今後は世界の紙業企業との比較をもとに、投資家に訴える仕事をしたい。

総合電機・半導体



森林 秀樹氏(野村総合研究所) ア

ナリストに最も必要なのは勇気と想像力。嘗識を理解しつつそれに頼らず、産業や企業の将来について想像力を駆使して仮説立て、徹底的に分析する。結果が常識と違つても感わされず、信念を持つ勇気が大事だ。

「ライテル」に綱く世界市場の主導権への権益が始まっている。過去十年間競争力が落ち続けた日本メカト、も、技術的には毎回のチャンスが十分にある。

今では巨大市場となつたPFI液晶、フラッシュメモリ、カーナビなどの新技術をいち早く紹介してきた。今後も技術的な先見性に磨きをかけていただき。

86年東大工修士課程修了、野村総合研究所入社。技術調査室を経て現職。37歳。

総合電機・半導体

森林 秀樹氏(野村総合研究所) ア
ナリストに最も必要なのは勇気と想像力。嘗識を理

解しつつそれに頼らず、産業や企業の将来について想像力を駆使して仮説立て、徹底的に分析する。結果が常識と違つても感わされず、信念を持つ勇気が大事だ。

「ライテル」に綱く世界市場の主導

電子部品



松島 齊氏(日興リサーチセンター)

昨年一年を振り返るところ、自動車株は予想通りの展開になつた。トヨタ自動車と本田技研工業を中心とした水準まで上がり、これはアナリスト有利みよりにつきる。ニューヨーク、大阪駐在のアナリストをはじめグループ会員への評価など思っている。

自動車を担当して七年目になるが、そろそろ自動車会社に恩返しへきる時期になつた。最初は情報を吸収するだけだったが、逆にコンサルタント的な役割が担えようになつた。事業会社からも信頼されるアナリストを目指したい。

82年同志社大経卒、日興証券入社。日興リサーチセンター出向。46歳。

電子部品

松島 齊氏(日興リサーチセンター) ア
ナリストに最も必要なのは勇気と想像力。嘗識を理

解しつつそれに頼らず、産業や企業の将来について想像力を駆使して仮説立て、徹底的に分析する。結果が常識と違つても感わされず、信念を持つ勇気が大事だ。

「ライテル」に綱く世界市場の主導

繊維・紙ハ



片山 実一氏(野村総合研究所)

昨年一年を振り返るところ、自動車株は予想通りの展開になつた。トヨタ自動車と本田技研工業を中心とした水準まで上がり、これはアナリスト有利みよりにつきる。ニューヨーク、大阪駐在のアナリストをはじめグループ会員への評価など思っている。

自動車を担当して七年目になるが、そろそろ自動車会社に恩返しへきる時期になつた。最初は情報を吸収するだけだったが、逆にコンサルタント的な役割が担えようになつた。事業会社からも信頼されるアナリストを目指したい。

82年同志社大経卒、日興証券入社。日興リサーチセンター出向。46歳。

繊維・紙ハ

片山 実一氏(野村総合研究所) ア
ナリストに最も必要なのは勇気と想像力。嘗識を理

解しつつそれに頼らず、産業や企業の将来について想像力を駆使して仮説立て、徹底的に分析する。結果が常識と違つても感わされず、信念を持つ勇気が大事だ。

「ライテル」に綱く世界市場の主導